

先生、ただいま!

～元気いっぱい学童保育～



皆さんは「学童保育」をご存知ですか。これは、昼間、仕事などで保護者が家にいない子ども達のために設けられた制度で、子ども達は学校が終わっても家に帰らず、指導員と共に放課後を過ごします。

今回は、子ども達が「ただいま」と集まってくる学童保育の部屋を訪ねました。

働く親にとって心強い味方である「学童保育」のあゆみと現状、そして元気いっぱいに遊ぶ子ども達をご紹介します。

特派員報告

いながわ



鎌屋 郁子



松永 ひさみ

学童保育は第二の家庭

仕事と子育てを両立したい

近年、女性の就労意識の高まりと共に、結婚後も働きながら子育てをする女性が増えています。また一方では、核家族化が進み、一人親家庭も増加傾向にあります。このような家庭が多くなるにつれ、学校が終わった後の放課後や、春・夏・冬休みなどの学校休業日に子どもをどう保育するかという悩みが各家庭に生じてきました。「子どもを安心して預けられる場所が欲しい」という親の願いから、各地で親たちの自主運営による学童保育が生まれ、平成10年には、こうした親のニーズと政府の少子化対策・女性への就労支援とが組みあがり、学童保育は「放課後児童健全育成事業」として法制化され

ました。これにより、全国の市区町村で公的な学童保育設置の動きが高まり、平成15年5月現在、学童保育数は全国で1万3797カ所設置されています。

町内でも6小学校区で開設

猪名川町でもPTAへのアンケートを実施し、その結果をふまえて平成8年5月、猪名川小学校区で町内初の学童保育がスタートしました。町も指導員も保護者も初めての学童保育に、手探りでの出発でした。その後、平成12年までに大島、白金、つじが丘、楊津、松尾台の5小学校区で次々に開設され、現在合計133人の児童が利用しています。

魅力ある学童保育に

学童保育の対象となるのは1年生から3年生で、部屋はいつも子ども達の活気があふれています。異年齢の子ども達がいっしょに過ごすことは少子化の現代において貴重な体験です。部屋には常時2、3人の指導員がいて、保護者

猪名川小学校区「なかよしクラブ」指導員の話



指導員 東 照代先生

私達指導員は学童保育が子ども達にとって、家庭的な雰囲気をつくつる場所であつて欲しいと思っています。ここで子ども達は勉強し、遊び、おやつを食べ、家庭と同じように放課後を過ごします。

私達は同じ価値観で子ども達と接するよう常に心がけています。そのためには、指導

と連絡をとりながら子ども達の保育にあたっています。

より充実した学童保育を求めて保護者から要望も出ています。通常午後5時、冬季午後4時の閉室は保護者の就労

楽しいお誕生日会 「はっぴいクラブ」

楊津小学校区の学童保育「はっぴいクラブ」の児童は現在10人。少人数でアットホームな感じのする学童保育室です。

9月2日、みんながとても楽しみにしているお誕生日会が開かれました。この日の主役は1年生の女の子です。全員で歌を歌いケーキとジュースでお祝いします。指導員の先生からプレゼントと手作りのカードをもらい、とてもうれしそう。ケーキを食べ終わると、みんな思い思いに自由遊びです。先生のひざに乗って甘えている子もいます。先生達は、「個性豊かな子ども達から、いつも元気をもらっているんですよ」と笑顔で話されていました。



お誕生日会でみんなにっこり

影絵っておもしろいね 「なかよしクラブ」

猪名川小学校区の学童保育「なかよしクラブ」は30人の児童が集まる大所帯です。夏休み期間中、子ども達は平日午前9時から午後5時までここで過ごします。夏休みには学校のプールを使ったり、校外へ出かけたりと、子ども達が長い時間を楽しく過ごせるように



真剣な表情で影絵を見る子ども達

指導員は色々な企画を立てます。8月25日、ボランティアグループ「ザ・とんぼ」を招いて、影絵の鑑賞会が学童保育室で開かれました。影絵が始まると、みんな興味しんしん。目を輝かせて影絵の不思議な世界に見入っていました。「影絵っておもしろいね」と楽しそうに話している子ども達の声が聞かれました。

子どもを預けているお母さんの話



保護者 北村 文香さん

松尾台小学校区「ひまわりクラブ」で娘がお世話になっています。働く者にとって学童保育はなくてはならないものです。下の子どもは育休明けが終わって職場復帰する時、学童保育があつたので安心して娘を預けることができました。わが家は昨年町内転居したのですが、娘はまず転校先

時間と合わず、保育時間の延長が望まれています。また、対象学年の拡大を願う声もあつてから子ども達だけで下校させるのは、安全面で不安との意見もあります。

学童保育が子供にとって安らぎのある魅力的な場であることで、親は安心して仕事に就くことができます。より充実した学童保育を行うことで、

編集後記



学童保育室を訪ねると元気いっぱいの子供達が迎えてくれました。「何しに来たん?」「ぼくらの写真撮るの?」「ねーねーこれ見て」と一斉に声をかけられビックリ。子ども達は元気のかたまりです。そんな子ども達を優しく見守っている指導員の先生達。「大変ですよ」と言いながらも、パワフルに彼らと遊ぶ姿は本当のお母さんのようです。今回、たくさんの子ども達の笑顔に出会い、私達も彼らの元気を分けてもらつたように思います。

【いながわ特派員】